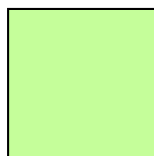
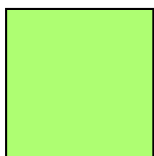
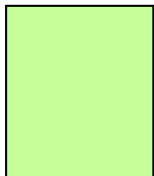
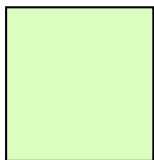


株式会社高橋工作所

2009年度 環境活動レポート

認証・登録番号0003047

対象期間:2009年8月～2010年7月



発行
改定

2010年10月29日

□ごあいさつ（環境保全活動に向けて）

昨今、温室効果ガスの削減、地球温暖化対策等の環境問題がクローズアップされている中、『一企業として何かをすることが出来ないか』と思い、今回”エコアクション21”という環境マネジメントシステムの活動を通して、全社一丸となって環境保全活動の取り組みを始めることにしました。

私たち人間は、この宇宙大自然の恵みを十分に受け取りながら、感謝の気持ちを持って環境保全活動を行い、次の子供たちの世代に、このすばらしいかけがえのない地球を守り、受け継いで行くことに、微力ながら努めて行きたいと考えています。



代表取締役 高橋一博

環境方針

- 1、私たちは事業活動を通じて、地球環境を汚すことなく、かつ宇宙大自然から授かった地球環境を守る活動を行ってゆきます。
- 2、私たちは、CO₂排出量削減のための省エネルギー対策、廃棄物の排出量削減のためのリサイクル対策、総排水量削減のための節水対策に全社で取り組んでゆきます。
- 3、私たちは地球環境を念頭においた環境経営システムに取り組み、かつ断続的に改善してゆくことにより、企業としての社会的責任（CSR）をはたしてゆきます。
- 4、事業の実施に際して環境関連法規及び規制等を順守します。
- 5、この環境方針は全従業員に周知します。

制定：2008年 1月 1日

改訂：2009年11月20日

代表取締役
高橋 一博

□登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社高橋工作所
代表取締役 高橋 一博

(2) 所在地

本社: 〒578-0921 大阪府東大阪市水走2丁目4番3号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 : 樋口 隆之
環境管理事務局 : 長野 優子
連絡先 TEL:072-961-3686 FAX:072-963-4375
E-mail info@takahashi-inc.com
URL http://www.takahashi-inc.com

(4) 事業内容及(認証・登録の範囲)

各事業部名: 精機事業部(製造1部)

: コンベヤ事業部(製造2部)

事業内容及認証・登録の範囲:

各種コンベヤ・搬送システム及び精密切削加工部品・工業用マシン部品の製造・販売

(5) 事業の規模

従業員 21名 (09年7月現在)
延べ床面積 2,732㎡
製品出荷額 1.58億円
主要製品生産量 鉄:16トン、銅:1.6トン、アルミ:5トン、ステンレス:1トン
主要生産品

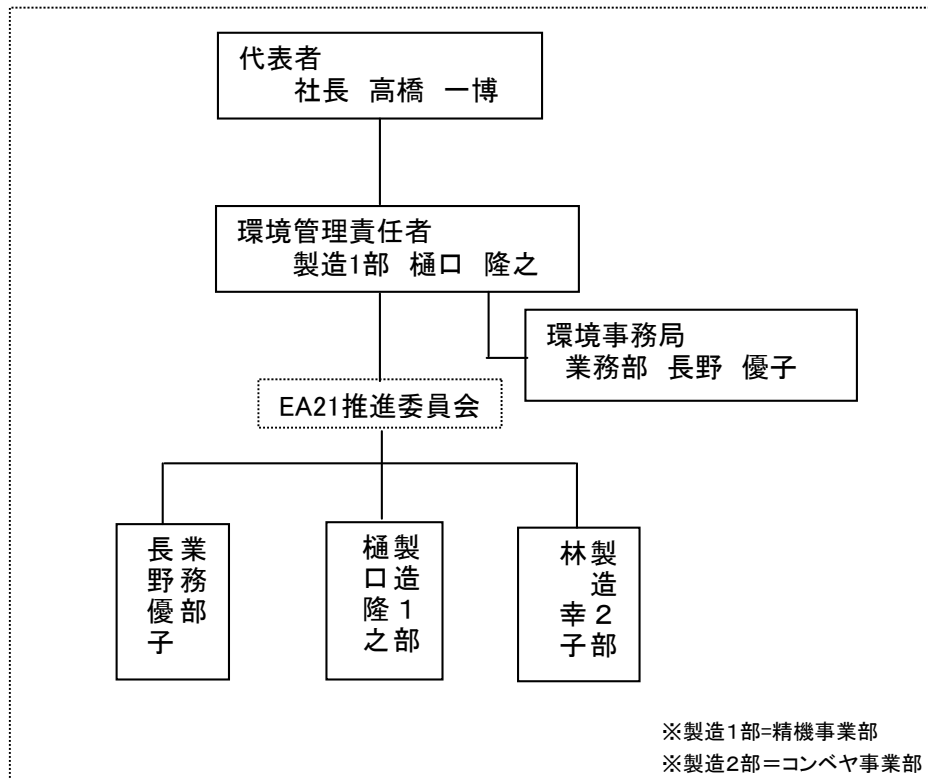
【精機事業部】



【コンベヤ事業部】



(6) 実施体制



(7) 事業年度 8月～7月

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2007年	2008年 (基準年度)	2009年
二酸化炭素総排出量 (以下内訳)	kg-CO ₂ /年	71,899	51,724	50,892
(電力)	kg-CO ₂ /年	53,606	39,601	37,238
(灯油)	kg-CO ₂ /年	9,470	6,977	4,485
(ガソリン)	kg-CO ₂ /年	5,553	3,728	8,284
(軽油)	kg-CO ₂ /年	2,440	638	667
(プロパンガス)	kg-CO ₂ /年	834	781	218

* 購入電力排出係数: 0.378kg-CO₂/kWh

廃棄物総排出量	トン/年	9.00	17.90	5.20
一般廃棄物量排出量	トン/年	6.40	9.50	2.30
産業廃棄物排出量 (以下内訳)	トン/年	2.60	8.40	2.90
(廃油)	トン/年	1.20	0.54	0.40
(金属くず)	トン/年	1.40	7.85	2.45
(廃プラ)	トン/年	—	—	0.05

総排水量	m ³ /年	1,906	972	779
------	-------------------	-------	-----	-----

□環境目標及びその実績

項目		年度	2008年	2009年		2010年
			(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標)
二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂		51,724	51,207 99%	50,892 98%	50,383 99%
産業廃棄物の削減	(トン/年)		17.90	17.72 99%	5.20 29%	5.15 99%
節水	(m ³ /年)		972	962 99%	779 80%	771 99%

□環境活動の取り組み計画と評価

取り組み計画	達成状況	単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)
二酸化炭素排出量の削減 ・冷房27℃ 暖房21℃ ・節電運動展開 ・不要照明の消灯 ・工程ロス削減による稼働時間短縮 ・冷房27℃ 暖房21℃ ・節電シール ・エコドライブの推進	基準年 51,724 目標 51,207 実績 50,892	kg-CO2 99% 98%	・目標達成 電気の使用量が増えつつあること。また、ガソリンの削減にもこれから力を入れて行こうと思う。
産業廃棄物の削減 (事業系の一般廃棄物を含む)	基準年 17.9 目標 17.7 実績 5.20	トン 99% 29%	・目標達成 前年度の排出量が多かったため、今回は大幅なダウンとなった。次年度から改めて削減に取り組む。
節水 ・節水呼びかけ ・節水シール	基準年 972 目標 962 実績 779	m ³ 99% 80%	・目標達成 ギリギリですが、なんとか目標を達成することが出来ました。またみんなで気をつけて、無駄を省いていこうと思います。
社長より総括 環境活動の取組に対して、社員みんなの理解と心がけの浸透が出来つつあります。 来年以降も達成目標をクリアすると共に、ゼン社員の環境に対する意識の高揚を高める努力を続けてください。			

□環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される施設等
廃棄物処理法	一般廃棄物、廃油
騒音規制法	空気圧縮機
振動規制法	空気圧縮機
家電リサイクル法	エアコン、冷蔵庫等
資源有効利用促進法	パソコン
自動車リサイクル法	自動車
高圧ガス保安法	1メガパスカル以上の高圧ガス(アルゴン、タンサン等)
東大阪市環境保全条例	指定工場等設置許可申請が必要

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、東大阪市環境保全条例に基づく、指定工場設置許可申請は手続きを進めていますが、完了していません。その他環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

□'09年度 とりくみ

環境整備:清掃



4月より、環境保全の一環として 朝の全員清掃を開始。

業務部、精機部、コンベヤ部と部署ごとに別れ、自分の持ち場を中心に毎朝の清掃をしています。

環境整備:ゴミ分別



ゴミの分別を開始。

その結果、使用済みの上白紙、段ボール、その他紙類をリサイクルへ回す事が出来るようになった。

QCサークル



作業効率を上げるため、作業環境を良くするため、定期的に会議を行い、それを発表する場を設けています。

外部コミュニケーション:サンクスカード



外部とのやりとりを、現場の人間は知らないままなので、お客様の声を社員全員で共有出来るように、掲示板に張り出して居ます。